

授業科目	*家族看護学				実務家教員担当科目	-					
単位	2.	履修	必修	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	石井 美紀代										
授業概要	<p>社会の変化とともに家族のあり方も変化している。本科目では、基本的な家族の概念や家族形態と家族機能を、社会の状況とともに紹介する。また、家族看護の基盤となる家族システム理論、家族発達理論、家族危機理論について解説する。さらに、家族の健康問題を理論を使ってアセスメントする演習も取り入れ、事例をとおして、家族単位のアセスメント力および看護計画力を育成する。</p>										
授業形態	講義	授業方法	対面講義								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<p>1. 社会における家族の捉え方が時代によって変化していることを理解し、現代の家族の特徴について説明できる。</p> <p>2. 家族の基本的な機能と社会の変化から家族機能の変化していることについて説明できる。</p> <p>3. 家族看護実践の基盤となる理論について説明できる。</p> <p>4. 看護過程に家族を含めて展開する意義が説明できる。</p>										
理想的レベル	<p>1. 「家族と健康」について基礎的な知識を獲得し、社会の変化が家族機能に及ぼす影響について説明できる。</p> <p>2. 家族を理解するために必要な理論について説明できる。</p> <p>3. 家族看護過程の意義について説明できる。</p>										
理想的レベル	<p>1. 「家族と健康」について社会学の観点から諸問題を考察できる。</p> <p>2. 家族看護実践に必要な看護の視点が理論をもとに説明できる。</p>										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	70%										
小テスト											
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物	30%										
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU21301J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
復習：該当部分の復習（テキストや配布資料、紹介した文献）										4	
授業計画											
第1回	テーマ：家族の健康とは										

	家族のセルフケア機能から健康をとらえ、健康な家族とは？を考える
第2回	テーマ：家族の定義、「家族らしさ」を考える（外部講師）
第3回	テーマ：日本の家族の変動、多様化する家族（外部講師）
第4回	テーマ：家族を理解し援助するために必要な理論 家族発達理論
第5回	テーマ：援助的コミュニケーション
第6回	テーマ：家族を理解し援助するために必要な理論 家族システム理論
第7回	テーマ：家族システム理論を使って 事例の分析
第8回	テーマ：家族を理解し援助するために必要な理論 家族危機理論
第9回	テーマ：家族危機理論を使って 事例の分析
第10回	テーマ：家族看護過程 家族のアセスメント
第11回	テーマ：家族の看護過程 家族の看護計画
第12回	テーマ：家族の看護過程 家族の看護評価
第13回	テーマ：ケース検討 養育期の家族
第14回	テーマ：ケース検討 高齢者世帯
第15回	テーマ：ケース検討 高齢者を介護している家族
テキスト	鈴木和子 渡辺裕子：家族看護学-理論と実践-，日本看護協会出版会
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	森山美知子：家族看護モデルーアセスメントと理論の手引き
課題に対するフィードバックの方法	授業中の提出物は、その後の授業で解説し返却します。 なお、授業中の提出物はすべて科目評価に関係しますので、講義を欠席した場合は講義資料や授業中の提出物を確認して各自で対応してください。

学生への  
メッセー  
ジ・コメ  
ント

家族については、社会学、看護学、心理学といった領域で探究されています。看護以外の領域にも興味をもち、現代の家族の課題を考えてみましょう。

家族は、社会の変化によって機能や考え方が大きく変わっています。家族に関するニュースやドラマで、家族がどのように描かれているか関心をもって見てください。